

令和7年度 保護者による学校評価

県立島尻特別支援学校

	幼小	中	高	全体	
対象者数	136	69	97	302	
回答者数	93	40	52	185	回答率 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">60.9</span> %

No	項目	◎ ○ △ × ?					良好な評価 (◎+○)	要改善評価 (△+×)	わからない
		当てはまる	ある程度 当てはまる	あまり 当てはまらない	当てはまらない	わからない			
1	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	106	65	6	1	7	92%	4%	4%
2	職員は、個別の教育支援計画等を作成し、保護者と共有している。	135	43	2	1	4	96%	2%	2%
3	職員は、子どもの様子について、連絡・相談したことに適切に対応している。	144	30	8	0	3	94%	4%	2%
4	職員は、子どもをよく理解して学習指導を行っている。	123	52	2	2	6	95%	2%	3%
5	職員は、基本的な生活習慣を身につけるために、あいさつやルールやマナーについて指導している。	130	50	1	1	3	<b>97%</b>	1%	2%
6	学校は、子どもたちの人権(お互いのよさを認め合う態度の育成、いじめ防止、個人情報の保護等)を尊重する姿勢で指導を行っている。	127	45	3	1	9	93%	2%	5%
7	職員は、子どもの学習の様子について、わかりやすく通知表等で伝えている。	137	40	6	0	2	96%	3%	1%
8	学校は、子どもたちの健康の保持増進を図り、安全教育を行っている。	134	45	1	0	5	<b>97%</b>	1%	3%
9	学校は、保護者へ進路情報の提供を行っている。	125	42	5	0	13	90%	3%	7%
10	学校行事等は、子どもの発達に応じて取り組まれている。	129	48	6	2	0	96%	4%	0%
11	学校は、教育活動に必要な施設・設備等が整備されている。	113	57	8	1	6	92%	5%	3%
12	学校は、校舎内外の環境美化に努めている。	129	41	4	1	10	92%	3%	5%
14	PTA活動は、保護者と教職員が協力して行っている。	99	44	6	2	34	<b>77%</b>	4%	18%
15	学校の雰囲気がよく、子どもたちは生き生きとしている。	132	46	2	1	4	96%	2%	2%
16	学校は、子どもと向き合うために働き方改革に取り組んでいる。	94	34	5	0	<b>52</b>	<b>69%</b>	3%	<b>28%</b>

学校全体まとめ

① 全保護者302名のうち60.8%(185名)より回答を得られた。

① 幼小学部 68.4%、93名、中学部 58.0%、40名、高等部 53.6%、52名、合計185名の保護者が回答。

16項目中14項目で「良好な評価」(当てはまる、ある程度当てはまる)が90%以上を超えていた。全体的に概ね良い評価を得ている。特にNo.5「基本的な生活習慣」とNo.8の「健康保持・安全教育」では97%の良好な評価を得ることができた。

② 次いでNo.2「個別の教育支援計画等の共有」、No.10「学校行事」、No.15「学校の雰囲気」が96%の良好な評価であった。保護者の信頼を得ながら、次年度にむけてもさらなる教育活動の充実を目指していく。

2項目(No.14「PTAの連携」、No.16「働き方改革」)については、77%、69%と80%を下回った。

③ No.14「PTA連携」については、周知の工夫、取り組み内容について評議員と情報交換しながら工夫していく。No.16「働き方改革」については、「わからない」が28%を占めていることから、どのような内容が働き方改革なのか充分伝わっていないことや、具体的な設問(勤務時間の周知、欠席連絡のオンライン化等)をすることでイメージが持たせることも考えらえる。本校が取り組みを進めている内容についてわかりやすく周知を行うことで改善に努める。

④ 10項目で1~2名の保護者が「当てはまらない」を選択しており、保護者からの貴重な意見として受け止め、学校の取組の発信に努めていく。